

住みたい 住み続けたいまち

広報ひこね



近江鉄道彦根口駅

2004
10/15

シリーズ 新時代の市政運営 第7回 はたん 破綻の危機を乗り越えるには②	2
芸術の秋を鮮やかに彩る 市美術展覧会	4
コモ ヴァイ? ロザーネです	5
個別予防接種のお知らせ	10
舟橋聖一生誕100周年記念 特別展開催	12

破綻の危機を乗り越えるには

これまで6回にわたって、彦根市の厳しい財政状況などについてお伝えしてきました。今回は、市が提供しているいろいろなサービスにかかっているコスト（費用）について考えます。

行政サービスのコストとは

行政活動には、ごみの収集と処理、公共施設の運営・管理など、市民の皆さんに直接サービスを提供するもののほか、市役所の組織を管理するための事務や、建物の維持管理など、市民の皆さんの目に直接触れないものもあります。これらすべての行政活動には、「コスト」が必要です。

行政サービスの成果はコストだけで評価されるものではありません。しかし、常にコストを把握し、市民の皆さんにお知らせしていくことは、行政活動の効率をよくしたり、限られた財

源を有効に活用するためにも大事なことです。さらには、現在の行政サービスのあり方や必要性を見直すきっかけにもなります。

こうした意味から、皆さんの生活にかかわりの深い事業のいくつかについて取り上げます。

①ごみ処理経費

「広報ひこね」6月1日号でもお知らせしたとおり、家庭から出されるごみは今も増える傾向にあります。

ごみを集め、処理することは、市民の生活を守る行政の重要な役割の一つです。こうした仕事にかかる費用はどうしても避け

られないので、いかに少ない費用ですみますかが大切になります。

では、現在ごみの収集と処理には、1世帯当たりどのくらいの費用がかかっているでしょうか。下の表は、平成15年度に収集したごみの量と、処理にかかった費用を表しています。そのときの市内の世帯数は約3万9千世帯ですから、1世帯当たり年間約1トンのごみが出され、約3万円の費用がかかったこと

になります。この計算には、清掃センターの建設費の減価償却などは含まれていないので、実際にはもっと増えることになります。

ごみ処理の費用を少なくするには、ごみをできるだけ出さないようにすることが大切です。ごみの量が減れば、処理に要する費用も少なくて済みます。また、プラスチックごみの分別には年間約7,000万円が必要ですが、これもきちんと分別す

現状では、公演によっては入場者の少ないものもあり、市民の皆さんの多様なニーズに对应、いかに市民の皆さんにご利用いただくかが課題になっています。また、施設の維持管理には多額の費用がかかっています。

③下水道事業

彦根市の下水道の整備状況などについては、7月1日号や、9月15日号でお知らせしてきました。

下水道整備には多額の経費が必要で、整備のために借りた市債の残高は、平成15年度末で約

496億円にのぼっています。その返済や維持管理費のための費用は、下水道の使用料だけでなく、市税でも負担しています。市税の負担が増えると、他の市民サービスの縮小しなければならぬため、この4月から下水道使用料の値上げを行いました。

また、下水道の供用区域内の水洗化率（利用率）は71.9%で、下水道整備の終わった地域の人の約3割が利用されています。

文化スラザ運営経費の収支（平成15年度）

自主公演などにかかった費用	約 6,800万円
公演などの入場料	約 4,200万円
収 支	約 -2,600万円

不足額2,600万円のうち、約2,200万円を税金で賄っています。
このほか、施設の維持・管理の費用に、年間約2億4千万円をかけています。

文化スラザの稼働率

(使用日数÷開館日数〔308日〕)×100

グランドホール（約1,400席）	47%
エコーホール（約350席）	51%
メッセホール（約270席）	56%

下水道事業の現状（平成15年度末）

供用区域内の人口	水洗化人口	人口水洗化率	下水道使用料収入
65,104人	46,804人	71.9%	約7億9,300万円

④広報ひこねの発行

最後に、この「広報ひこね」の発行経費についてお知らせします。

市政の情報については、「広報ひこね」のほか、テレビやラジオ、インターネットなどを通じてお知らせしています。しかし、皆さんにとって、この「広報ひこね」が一番身近な市政の情報源ではないでしょうか。現在、「広報ひこね」は、月2回（1月・8月は1回）、市内の全世帯に配布しています。発行にあたっては、2人の広報担当職員が取材・編集などを行っています。

人件費や印刷経費などを含めた費用は、平成15年度の1年間で約2,500万円でした。一部当たりにすると、約28円かかったことになります。

また、「広報ひこね」やその他のチラシなどを皆さんのお宅

▶平成15年度1年間に
かかったごみ処理の費用
約11億4,000万円

収集・運搬など	約4億9,000万円
焼却・分別・施設の 維持管理費など	約5億7,000万円
施設の補修・改良など	約8,000万円

▶ごみ処理に関係して得られる
1年間の収入
ごみ処理手数料（有料分）など
約1億9,000万円

平成15年度1年間に
処理したごみの量
合計約41,000トン

燃やせるごみ	32,000トン
プラスチックごみ	2,600トン
缶・ペットボトル ・びん類	1,900トン
陶器・その他	2,000トン
粗大ごみ	1,800トン
その他	700トン

ることで減らすことのできる費用です。
ごみになるものは最初から買わない。使えなくなるまで使い、要らなくなったらリサイクルに出す。また、プラスチックごみなどの資源ごみは、中身や汚れを取り除き、正しく分別する。

こうしたことで、ごみが資源となるだけでなく、分別などの処理にかかる費用も少なくなり、そのお金でほかのサービスを充実させることができるのです。市民の皆さんも、身近なことからの協力をお願いします。

発行にあたっては、少ない紙面をできるだけ有効に使い、必要な情報が分かりやすく伝わる編集を心がけています。さらに、価格も変わらず環境負荷の少ない大豆油インクと100%再生紙を使用し、環境問題にも配慮しています。

今回は、コストに視点を当ててお知らせしました。コストを明確にすることは、業務の効率化を推進するだけでなく、その事業はコストをかけても本当に必要なのか、実施方法は適切なのか、使用料などの利用者負担は適正なのかといった見直しをすることにつながります。今後は、これらを行政サービスの利用者である皆さんに積極的に公開していくことで、皆さんとともに、サービスの内容や利用と負担のあり方などについて考えていきたいと思っています。

市民の皆さんのご意見・ご提案をお待ちしています。
 団経営改革推進室 FAX
 ②1398番 Eメール
 keieikaiku@ma.city.hikone.shiga.jp



館 名	開 催 日	館 名	開 催 日
稲枝地区公民館 ☎43-4041	11月 6日(土)・ 7日(日)	中 地 区 公 民 館 ☎24-0801	10月23日(土)・ 24日(日)
西 地 区 公 民 館 ☎24-2957	10月30日(土)・ 31日(日)	鳥居本地区公民館 ☎26-1922	11月 6日(土)・ 7日(日)
東 地 区 公 民 館 ☎24-4951	11月 6日(土)・ 7日(日)	南 地 区 公 民 館 ☎25-5177	11月13日(土)・ 14日(日)
旭森地区公民館 ☎26-0675	11月13日(土)・ 14日(日)	東 山 会 館 ☎23-3582	10月30日(土)・ 31日(日)
河瀬地区公民館 ☎28-1000	11月 6日(土)・ 7日(日)	広 野 会 館 ☎25-0164	10月30日(土)・ 31日(日)

伝統的工芸品産業技術者 今年度表彰を受ける皆さん

彦根を代表する地場産業の一つであり、経済産業省の伝統的工芸品に指定されている彦根仏壇。彦根市では、彦根仏壇の製造に従事し、優れた技術を持つ皆さんを表彰しています。

表彰式 日 時 10月20日(木) 9:00～
場 所 ビバシティ彦根 2階 ビバシティホール
(「第23回くらしの中の彦根仏壇展」会場)

第28回を迎えた今年は、次の4人の皆さんが表彰されます。

組立 岸本 榮三さん (芹川町)		漆塗 尾本 隆之さん (地蔵町)	
彫刻 森 哲荘さん (坂田郡米原町)		漆塗 高木 千恵子さん (長曾根南町)	

ISO14001とは：環境マネジメントシステムを構築するために要求される規格を言います。環境マネジメントシステムとは、環境に影響を及ぼす可能性のある活動をその原因にさかのぼって管理し、「計画→実行→点検→見直し」の作業を繰り返して、継続的に改善に努めています。

ISO14001とは：環境マネジメントシステムを構築するために要求される規格を言います。環境マネジメントシステムとは、環境に影響を及ぼす可能性のある活動をその原因にさかのぼって管理し、「計画→実行→点検→見直し」の作業を繰り返して、継続的に改善に努めています。

ISO14001とは：環境マネジメントシステムを構築するために要求される規格を言います。環境マネジメントシステムとは、環境に影響を及ぼす可能性のある活動をその原因にさかのぼって管理し、「計画→実行→点検→見直し」の作業を繰り返して、継続的に改善に努めています。

ISO14001とは：環境マネジメントシステムを構築するために要求される規格を言います。環境マネジメントシステムとは、環境に影響を及ぼす可能性のある活動をその原因にさかのぼって管理し、「計画→実行→点検→見直し」の作業を繰り返して、継続的に改善に努めています。



に環境への負荷を改善するための経営手法です。
問い合わせ先 困生活環境課
☎1411番内線172
FAX 270395番

ご覧ください選挙人名簿
琵琶湖海区
漁業調整委員会委員

困選挙管理委員会
毎年9月1日現在で、本人の申請によって琵琶湖海区漁業調整委員会委員選挙人名簿を調整しています。

登録資格は、市内に住所か事業所がある人で、1年に90日以上漁船を使用して漁業を営むか漁業者のために漁船を使用して水産動植物の採捕または養殖に従事し、今年の12月5日現在で20歳以上の人などです。

◆登録者名簿の縦覧◆
期間 10月20日(木)～11月3日(木) 午前8時30分～午後5時
場所 困選挙管理委員会事務局(市役所4階、土・日曜日、祝日は庁舎西口直直室)
問い合わせ先 困事務局 ☎1411番内線462番、FAX 271398番

ウェルカム英会話(初級)

〈内容〉外国人との交流やボランティア活動に役立つ基礎的な英会話を学びます。〈日時〉11月6日(土)～12月4日(土)の、各土曜日の午前10時～正午(全5回)〈場所〉市民会館会議室(尾末町)〈対象〉英語検定3級程度で、ホームステイの受け入れや、ボランティア活動などに興味のある人。〈定員〉各20人(先着順)〈受講料〉6,000円(教材費含む)〈申込期間〉10月20日(水)～同27日(水)の午前8時30分～午後5時15分(ただし、火曜日は除く)〈申込方法〉問い合わせ先☎電話で彦根市国際協会事務局 ☎21411番(内線590番)へ

第8回市場でチャレンジ 魚のさばき方教室

〈内容〉魚(アジ)のさばき方、イカの塩辛の作り方、鯉のあらいの実演と試食(容器は各自で用意してください)〈日時〉11月13日(土)午後1時～同3時ごろ〈場所〉彦根総合地方卸売市場(安食中町)〈定員〉30人(申込者多数のときは抽選)〈参加費〉500円 〈申込期限〉10月31日(日)〈必着〉〈申込方法〉問い合わせ先はがきに住所、氏名

年齢、電話番号を書いて同市場☎5291152安食中町327☎2518番へ



平成16年度 砂利採取業務主任者試験

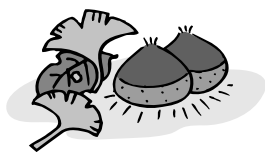
〈日時〉11月12日(金)午前10時～正午 〈場所〉滋賀県商工労働会館(天津市)〈対象者〉園商工観光労働部新産業振興課までお問い合わせください。〈受験料〉8,000円 〈申込期間〉10月12日(火)～同27日(土)〈土・日曜日は除く〉の午前8時30分～午後5時15分 〈申込方法〉受験願書、受験整理票、受験票(以上園新産業振興課にあります)に、受験料として8,000円分の滋賀県収入証紙を受験願書に張り付けて同課まで ※申込に必要な書類は、同課、園湖東地域振興局総務出納課にあります ※郵送の場合は、必ず簡易書留郵便で(10月27日(水)消印有効)〈申込・問い合わせ先〉園新産業振興課(天津市京町四丁目1) ☎077152813791番

自衛隊生徒

〈応募資格〉日本国籍を有し、平成17年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業生(平成17年3月卒業見込みを含む)〈受付期間〉11月1日(月)～平成17年1月11日(火)〈一次試験日〉平成17年1月15日(土)〈応募・問い合わせ先〉自衛隊滋賀地方連絡部彦根募集事務所(旭町) ☎0587番

就職サクセスセミナー

〈内容〉パソコン講座や適性診断により、求職中の人を支援するための講座です。〈日時〉11月9日(火)～同12日(金)(全4日、午前9時～午後4時)〈場所〉ひこね燦ぱれす(小泉町)〈対象〉市内在住で現在求職中の人。〈定員〉15人 〈受講料〉無料 〈申込期限〉11月4日(木)午後3時必着 〈申込方法〉ハローワーク彦根(西今町)、彦根パートサテライ(旭町)にある申込用紙に必要事項を記入のうえファクスで申し込んでください。受講決定者には11月8日(月)までにはがきで連絡します。〈申込・問い合わせ先〉ジョブステーション草津 ☎077156617420番、FAX 077156617590番



相 談

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
こころの健康相談 一 般 相 談	10月26日(火) 13:30～16:30	彦 根 保 健 所 ☎22-1770	こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします（予約制）
こころの健康相談 老 人 性 痴 呆 相 談	11月5日(金) 13:30～16:30		痴呆の有無や程度、医療の必要性や、老人性痴呆への対応方法の指導などをします（予約制）
法 律 相 談	11月1日(月) 13:00～15:00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 音 楽 室 (旧・勤労青少年ホーム)	予約制（受付は、10月18日(月)午前8:30から先着4人） 相談料：1 回500円（相談日当日にお支払いください） 彦根市社会福祉協議会☎22-2821（市内在住者に限ります）
	11月2日(火) 13:00～16:00	市 民 相 談 室（市役所1 階）	電話による予約制（受付は、10月26日(火)午前8:30から先着6人） 8:30～9:30 受付専用ダイヤル☎27-0395 9:30以降 ☎市民広聴室 ☎22-1411(内線101)
	11月5日(金) 18:30～20:30	ひ こ ね 燦 ぱ れ す	電話による予約制（受付は、10月24日(月)午前8:30から先着3人） 相談料：1 回1,000円（相談日当日にお支払いください） ひこね燦ぱれす☎26-7272
人 権 相 談	11月4日(木) 13:00～15:00	市 民 相 談 室（市役所1 階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課☎22-1411（内線373）
中 小 企 業 労 働 相 談	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 9:00～15:45	湖 東 合 同 庁 舎	労働に関するあらゆる相談や質問に、専門の相談員が応じます 彦根中小企業労働相談所（園湖東地域振興局内）☎23-2064 土・日曜日、夕方は園休日労働相談所☎077-564-2030
ひとり親家庭よろず相談	毎 日 10:00～22:00	(電 話 に よ る 相 談)	母子家庭、父子家庭の生活や子育てについての悩みや相談に、専門の相談員が応じます のぞみ相談室☎21-1080
消 費 生 活 相 談	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 9:00～16:00	☎生活環境課（市役所1階）	架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、身近な消費生活や契約にかかわるトラブルに関する相談 ☎生活環境課☎22-1411（内線173）

 動く図書館

たちばな号

巡回日程【11月前半】

市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
2日(火)	宮田町山神社 JA鳥居本支店 小野こまち会館	11:00 13:20 14:10 15:00
4日(木)	太東平団地 湖上平団地 会 地 前	13:20 14:10 15:00
5日(金)	葛籠町公民館 高宮地域文化センター BSアパート2号棟	13:30 14:20 15:10
9日(火)	清崎町ぼんぱ 川瀬馬場町JA本店 河瀬地区公民館	13:20 14:10 15:00
10日(水)	多景保育園 長曾根横町 彦根ニュータウン中央部	13:20 14:10 15:00
11日(木)	楡公民館 昭和三民賀ハイツ 広野会館	13:30 14:20 15:10
12日(金)	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場（東側） 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
13日(土)	農協福満種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 オーミ緑化造園	13:20 14:10 15:00

※駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日	1日(月)、3日(水祝)、 8日(月)、15日(月)
11月前半	

し尿収集予定日

11月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。（臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。）

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



1日(月)	幸、松原一丁目、松原二丁目、松原（四ッ川）、安清、芹、野田山、正法寺、地藏、平田（大沢）、西今（松田団地）
2日(火)	松原一丁目、松原二丁目、安清、外、野田山、正法寺、地藏、平田（大沢）、西今（松田団地）
4日(木)	原（原町西団地）、西沼波（東部）、和田、外、里根、戸賀、小泉、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目
5日(金)	山之脇、芹川、幸、大藪、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、中央（第1・第4部）、銀座、芹橋一丁目、芹橋二丁目（河原二丁目の一部を含む）
8日(月)	幸、開出今蔵の町団地、八坂東団地、三津、芹川、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、西今（松田団地を除く）、開出今団地（第3部）、八坂北
9日(火)	開出今蔵の町団地、八坂東団地、後三条（下）、長曾根南、平田（大沢を除く）、西今（松田団地を除く）、宇尾、三津屋、肥田（西肥田）、海瀬
10日(水)	開出今団地（第1部）、後三条（下）、中央（第2・第3部）、立花、金亀、尾木、平田（大沢を除く）、西今（松田団地を除く）、宇尾、野瀬、須越、肥田（西肥田）
11日(木)	後三条（下）、佐和、大東、旭、船、元、立花、京町三丁目、平田（大沢を除く）、野瀬、開出今、須越、出路、田原、金沢（金沢団地）
12日(金)	佐和、後三条（上）、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、錦（第1部）、橋向、開出今、竹ヶ鼻、須越、金沢（林、中下）、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、田附、新海、

運転中 メールひと文字 事故一生

今年1～8月 彦根市の交通事故発生件数572件(昨年515件)
死傷者数〔死者数〕760人〔0人〕(昨年656人〔4人〕)

催し物

※特に記載のないとき、参加費は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
企画展 「近江商人 中井源左衛門」	10月18日(月)～11月19日(金) 9:30～16:00 (土・日・祝日休館) (ただし10月23日は開館)	滋賀大学経済学部附属史料館 1 階 展 示 室 (馬場一丁目)	内 容：「近江商人」中井源左衛門家に伝来した史資料のうち、これまで公開されたことのない史資料を中心に展示します。 展示説明会：10月23日(土)13:30～ 滋賀大学経済学部附属史料館☎27-1046
びわ湖環境ビジネスメッセ2004 ～新エネルギーの普及に向けた ビジネス&技術ソリューション～	10月20日(土)～22日(日) 10:00～17:00 22日は16:00まで	県 立 長 浜 ド ー ム (長浜市田村町)	内 容：国内企業211、大学・研究機関25、海外団体17が、「クリーンエネルギー」「資源リサイクル」「ベンチャー」など10のゾーンに分かれて展示する環境産業見本市。入場無料 滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会事務局（社）滋賀経済産業協会）☎077-526-3575、FAX077-526-3577
みんなでやろう エコアクション!	10月23日(土) 13:30～18:00	ビッグバン文教 5F コンベンションセンター (佐和町)	内 容：環境カウンセラーによる講演の後、グループにわかれて、電気やガスの節約など、家庭での環境対策について考えます。 ※事前申込が必要です【申込締切10月5日(火)】 (社)彦根青年会議所☎22-7522、22-9018
「染めやたんぼぼ」 秋の染色展示会	10月30日(土)～11月3日(水祝) 10:00～17:00	たんぼぼ作業所分場「布庵」 (本町一丁目)	内 容：知的障害者授産施設「たんぼぼ作業所」利用者の染色製品、縫製製品の展示および販売 たんぼぼ作業所☎25-2446（担当：藤野、竹田、小倉）
「彦根市民支え愛大学」 公 開 講 座	10月30日(土) 13:30～15:30	み ず ほ 文 化 セ ン タ ー (田原町)	テーマ：「互いを尊敬しあえる時代へ」 講 師：丘乃れいさん（シナリオ作家） 対象者：受講生および一般の方 彦根市民支え愛大学運営委員会事務局☎23-9660 FAX26-1768
彦根市地域婦人団体 連絡協議会研究大会	10月30日(土) 13:30～15:30	ひ こ ね 市 文 化 プ ラ ザ エ コ ー ホ ー ル	内 容：講演「ぼけても安心 地域や家族の愛に守られたい」 講師 赤沼フサ枝さん 彦根市地域婦人団体連絡協議会事務局（園教育委員会生涯学習課内）☎24-7971
楽しいおはなしの つ ど い	11月6日(土) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300 (出 演 ひこね児童図書研究グループ)	内 容：変わり紙芝居…あそびにきてください パネルシアター…ごちゃまぜカメレオン
絵本をたのしむ つ ど い	11月13日(土) 14:00～		内 容：ブックトーク…テーマにそって本の紹介をしながら絵本を読みます
おさなご保育園長 徳永満理さんおはなし会	11月7日(日) 13:30～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	演題：絵本で育つ子どものことば 定員：70人 託児：定員15人（ただし、2歳以上で保護者から離れられること）
彦 愛 犬 自 然 観 察 会	11月7日(日) 9:00～12:00	芹 川 並 木 (彦根西高校に 8:50までに集合)	内 容：芹川並木の観察 対 象：子どもから大人まで 持ち物：筆記用具、ハイキングのできる服装 参加費：100円（傷害保険料） 野鳥の森ビクターセンター☎48-0121
湖 国 す ま い ス ク ー ル 「すまいづくりワンポイントセミナー」	11月7日(日) 13:30～17:30	ビバシティ彦根2階研修室 (竹ヶ鼻町)	内 容：県内にお住まいで住まいづくり（増改築・リフォームを含む）をお考えの人を対象に、住まいづくりのポイントをわかりやすく解説します。 湖国すまい・まちづくり推進協議会事務局☎077-569-6501

秋の文化祭

主催：彦根市・彦根市教育委員会・（財）彦根市文化体育振興事業団
問い合わせ先 ☎教育委員会生涯学習課☎24-7971、FAX23-9190

【11月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
「ひこね文芸」第23号発表会・文芸講演会・研修会	11月3日(水・祝)	13:30～16:30	南 地 区 公 民 館	無料
第54回 彦根菊栄会菊花大会(切り花の部)	11月5日(金)・8日(月)・9日(火)	9:00～16:30(9日は14:00まで)	市 役 所 1 階 ロ ビ ー	無料
彦 根 市 少 年 少 女 美 術 展	11月6日(土)・7日(日)	9:00～16:30	子 ど も セ ン タ ー	無料
秋 の 小 品 盆 裁 展	11月6日(土)・7日(日)	9:30～16:30(7日は15:30まで)	ひこね市文化プラザ メッセホール棟展示ロビー	無料
彩(あや)の会 25周年記念作品展(はり絵・俳画)	11月6日(土)～10日(水) 9日(水)は休館日	9:30～16:30(10日は16:00まで)	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー	無料
第10回 絵 画 ア ッ シ ュ ・ ラ ッ ク 展	11月12日(金)～14日(日)	10:00～18:00(14日は17:00まで)	ひこね市文化プラザ メッセホール棟展示ロビー	無料
第18回 水 墨 画 「画 楽 展(がらくてん)」	11月12日(金)～14日(日)	10:00～17:00(14日は16:00まで)	キャッスルいと〜ギャラリー	無料
彦 根 市 少 年 少 女 書 写 展	11月13日(土)・14日(日)	9:30～16:00	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー	無料
幼 児 画 展	11月13日(土)・14日(日)	9:00～16:00	中 地 区 公 民 館	無料
第3回 彦根 まちの語り部―昭和の暮らしを聞く集い―	11月14日(日)	10:00～15:00	市 内 全 域	無料
モ ノ ク ロ ー ム 写 真 展	11月17日(水)～21日(日) 17日(水)は12:00～	10:00～17:00	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー	無料
第3回 有形民俗文化財(民具)等の展示「民具で迎える人々の暮らし」	11月20日(土)～23日(火・祝)	9:00～17:00	金 亀 会 館 (中央町)	無料
及 川 浩 治 ピ ア ノ ・ リ サ イ タ ル	11月20日(土)	19:00～20:30	ひこね市文化プラザ エコーホール	有料
滋賀大学オーケストラ 第21回定期演奏会	11月21日(日)	14:00～16:00(開場は13:30)	ひこね市文化プラザ グランドホール	有料
第13回 か こ う 会 展	11月26日(金)～28日(日)	9:30～16:30(28日は16:00まで)	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー	無料
テーマ展「井伊家伝来の刀剣―鎌倉時代の作品から―」	11月27日(土)～12月22日(水)	8:30～17:00(入館は16:30まで) 期間中無休	彦 根 城 博 物 館	有料
劇団前進座(ぜんしんざ)公演「三人吉三巴白波(さんにんきささとえのしらなみ)」	11月30日(火)	18:15～21:15(開場は17:45)	ひこね市文化プラザ グランドホール	有料



健康管理だより

☎健康管理課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870



けんこう相談

- 保健師による相談 (9:30~11:00)
11月 2日(火) 老人福祉センター
11月 5日(金) 福祉保健センター
※痴呆相談〈予約制〉
11月 9日(火) ハピネスひこね (馬場一丁目)
11月12日(金) 福祉保健センター
11月17日(水) 稲枝地区公民館
11月19日(金) 福祉保健センター
11月19日(金) 東山会館
11月30日(火) 広野会館
※上記の日程以外にも、☎健康管理課では電話での相談を随時行っています。
- 栄養士による相談
☆治療中の病気のある人は、主治医の許可が必要です。
(9:00~11:50)〈予約制〉
11月 8日(月) 福祉保健センター
11月26日(金) 福祉保健センター

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。
日 時 11月2日(火) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)
場 所 福祉保健センター
対 象 2~3か月児とその保護者
内 容 子育てに関する情報交換や、友達づくり



滋賀県
最低賃金は
1時間
652円です

滋賀県最低賃金は、常
用・パートなど雇用形態
を問わず、県内すべての
労働者に適用されます。
1人でも労働者を使用し
ている事業主は、賃金を
1時間652円以上支払う
必要があります。
問い合わせ先 彦根労働
基準監督署☎22-0654

10か月に になりました



中
野
朱
莉
ちゃん
(正法寺町)



宮
井
葵
衣
ちゃん
(八坂町)



川
端
智
大
ちゃん
(高宮町)

11月の乳幼児健康診査

場 所 福祉保健センター別館（旧勤労青少年ホーム）2階			
健 診 名	実施日	対 象	受付時間
4 か 月 児	9日(火)	平成16年 7月生	13:00 ～ 14:00
	16日(火)		
10 か 月 児	10日(水)	平成16年 1月 1日～15日生	
	17日(水)	1月16日～31日生	
場 所 福祉保健センター			
1歳6か月児	12日(金)	平成15年 5月 1日～16日生	13:00 ～ 14:00
	19日(金)	5月17日～31日生	
2歳6か月児	11日(木)	平成14年 5月 1日～14日生	
	18日(木)	5月15日～31日生	
3歳6か月児	8日(月)	平成13年 5月 1日～16日生	
	22日(月)	5月17日～31日生	
場 所 南老人福祉センター（稲枝支所の北隣・田原町）			
4 か 月 児	24日(水)	平成16年 7月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30 ～ 14:00
10 か 月 児	24日(水)	平成16年 1月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	

※4か月児健診以外、個人通知はありません。
※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物をご確認ください。
※2歳6か月児健診には、**歯ブラシとコップ**が必要です。
※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。



すくすく相談

- ☆母子健康手帳をお持ちください。
●身体計測 (9:30~11:00)
11月 4日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 4か月~1歳未満児
11月11日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 1歳以上の児
※絵本の読み読みなどもあります
11月25日(木) 福祉保健センター
対象: 4か月未満児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。
●身体計測・個別相談 (9:30~11:00)

- 11月17日(水) 稲枝地区公民館
11月19日(金) 東山会館
11月30日(火) 広野会館

離乳中期相談

☆母子健康手帳をお持ちください。
日 時 11月18日(木) 9:45~11:30
(受付は9:30~9:45)
場 所 福祉保健センター
対 象 6~8か月児とその保護者 (集団指導)

彦根市高齢者保健福祉協議会

彦根市高齢者保健福祉協議会は、彦根市の高齢者保健福祉計画や、介護保険事業計画について、計画の策定と、内容の評価を行います。
この協議会は一般に公開しています。傍聴を希望される人は、直接会場へお越しください。
日時 10月22日(金) 16:30~
場所 ☎福祉保健センター
問い合わせ先 ☎介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768

個別予防接種のお知らせ



彦根市では、下記の予防接種を、医療機関に委託して個別予防接種として実施しています。
赤ちゃんが生後3か月になられるとき、予防接種の「説明書・予診票つづり」を郵送しています。予防接種制度についてじゅうぶんにご理解いただき、安全に接種が受けられるよう注意事項などをよく読んで、子どもさんの体調のよいときに受けるようにしてください。

予防接種の種類 下の表のとおり
対 象 彦根市に住民登録、外国人登録のある児
実施方法 予約制です。下記の指定医療機関に、あらかじめ予約してからお出かけください。
問い合わせ先 ☎健康管理課☎24-0816、FAX24-5870



個別予防接種の種類など

予 防 接 種 名	対 象 者	方 法 (いずれも年間を通して実施)	接 種 費 用
麻 し ん (は し か)	生後12か月以上7歳6か月未満児	1回接種	無 料
風 し ん (三日はしか)	生後12か月以上7歳6か月未満児	1回接種 (原則として麻しん接種後)	
三 種 混 合 (ジフテリア・百日せき・破傷風)	生後3か月以上7歳6か月未満児	1期初回: 3~8週間の間隔で3回接種 1期追加: 1期初回の3回目接種日から1年後、1回接種	
二 種 混 合 (ジフテリア・破傷風)	生後3か月以上7歳6か月未満児で、百日せきにかかった児	1期初回: 3~8週間の間隔で2回接種 1期追加: 1期初回の2回目接種日から1年後、1回接種	
日 本 脳 炎 (1 期)	3歳以上7歳6か月未満児	1期初回: 1~4週間の間隔で2回接種 1期追加: 1期初回の2回目接種日から1年後、1回接種	

個別予防接種指定医療機関一覧

(10月15日現在)

医 療 機 関 名	所 在 地 電 話 番 号	実施する予防接種					医 療 機 関 名	所 在 地 電 話 番 号	実施する予防接種				
		麻しん	風しん	三種混合	二種混合	日本脳炎(1期)			麻しん	風しん	三種混合	二種混合	日本脳炎(1期)
岡 田 医 院	橋向町44 ☎22-1505	○	○	○	○	○	成 美 医 院	賀田山町240-2 ☎28-1323	○	○	○	○	○
奥 野 小 児 科 医 院	本町二丁目2-11 ☎22-0634	○	○	○	—	○	西 川 医 院	鳥居本町1732 ☎22-3887	○	○	—	—	○
尾 田 医 院	野瀬町18-1 ☎24-3096	—	—	—	—	○	橋 本 医 院	上西川町384 ☎43-2207	○	○	○	—	○
きたむら内科医院	長曾根南町448-25 ☎22-9617	○	○	—	—	○	ひまわり診療所	平田町230-10 ☎27-2473	○	○	○	○	○
橘 じ 医 院	栄町二丁目6-47 ☎23-2057	○	○	○	○	○	小児科ふじせき医院	高宮町2037 ☎23-2233	○	○	○	○	○
小 林 医 院	京町二丁目7-38 ☎22-0247	○	○	○	○	○	松 木 診 療 所	平田町376-3 ☎22-5185	○	○	○	—	○
小 森 医 院	旭町2-18 ☎22-2714	○	○	○	○	○	松 本 医 院	日夏町3662 ☎28-0633	○	○	—	—	—
せ い 医 院	京町三丁目4-48 ☎27-1521	—	—	—	—	○	宮 下 内 科	芹橋二丁目9-56 ☎22-0383	○	—	○	—	○
曾 我 医 院	清崎町878 ☎28-2925	○	—	—	—	○	安 澤 内 科 診 療 所	高宮町2290 ☎22-0954	○	○	○	—	○
高 崎 医 院	西葛籠町164 ☎28-0210	○	○	○	○	○	山 崎 外 科	河原三丁目1-20 ☎22-1888	—	—	—	—	○
高 村 外 科	中央町3-10 ☎22-0650	○	○	○	—	○	山 下 医 院	後三条町649 ☎24-5290	○	—	—	—	○
高山内科・循環器科	日夏町2680-35 ☎28-7007	○	○	○	—	○	横 野 医 院	大藪町2035-4 ☎24-1515	○	○	—	—	○
田 口 診 療 所	彦富町905-3 ☎43-6600	○	○	○	—	○	彦 根 中 央 病 院	西今町421 ☎23-1211	○	○	○	○	○
堤 医 院	原町850-214 ☎24-0533	○	○	○	—	○	友 仁 山 崎 病 院	竹ヶ鼻町80 ☎23-1800	○	○	○	○	○
徳 田 医 院	出路町218-1 ☎43-7001	○	○	○	—	○	彦 根 市 立 病 院	八坂町1882 ☎22-6050	○	○	○	○	○

(○印が実施する予防接種)

舟橋聖一 生誕100周年記念特別展



期間は 10月30日(土)～11月28日(日)
時間は 午前9時～午後4時30分
(10月30日(土)は午前11時～)
会場は 彦根城内 旧彦根市民ギャラリー

今年、彦根市の名誉市民であり、作家である故舟橋聖一氏の生誕100周年目にあたります。

これを記念して、彦根市では、同氏の功績や人物像を広く紹介する「舟橋聖一 生誕100周年記念特別展」を開催します。

この特別展では、遺族から寄贈を受けた、直筆の執筆原稿を始めとする、同氏のゆかりの品を展示します。

＜主な展示内容＞
舟橋文学 基礎の確立
～生誕から「悉皆屋康吉」「雪夫」人絵図～まで～

- ▽「花の素顔」出版記念会寄せ書き屏風
- ▽お宮参り衣裳
- ▽お食い初め食器
- ▽少年期自作回覧雑誌
- ▽卒業論文
- ▽谷崎潤一郎から贈られた「杏花遺愛 鹿革男帯」
- ▽「悉皆屋康吉」原稿・執筆資料

円熟味を見せる独自の世界

～「夏子もの」から～

「ある女の遠景」「好きな女の胸飾り」：(1952～1976)

▽衣裳(谷崎潤一郎の遺言により、舟橋聖一に贈られた6代目菊五郎「船辨慶」静の衣裳)

▽文士劇に使用された遺品(道具・三面鏡)

▽夏子シリーズ原稿

▽「海の百万石」取材ノート

▽三島由紀夫への吊辞

▽舟橋聖一著作図書

▲「船辨慶」静の衣裳



▲「花の素顔」出版記念寄せ書き屏風

舟橋聖一が描く、直弼と彦根
～「花の生涯」～

▽取材ノート

▽原稿レプリカ

▽テレビ、映画、舞台などの資料

▽名誉市民称号贈呈書

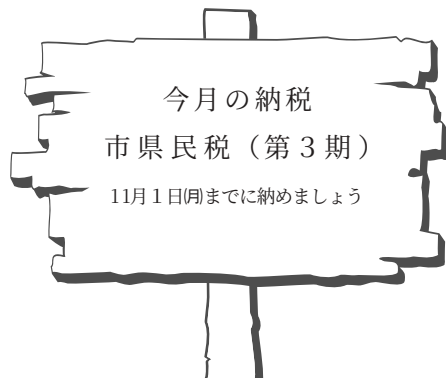
素顔の舟橋聖一

～書斎「残月の間」と愛用品～

▽書斎「残月の間」再現

▽愛用品

問い合わせ先 市立図書館 ☎220649番 FAX ☎2603000



今月の納税
市県民税(第3期)
11月1日(月)までに納めましょう

表紙のことば

小泉 絢香さん(愛知郡秦荘町)

翔陽高校に入学し、近江鉄道で通学するようになって約1年半になります。現在は、通学だけでなく、週に2回、彦根吹奏楽団の練習に参加するために、近江鉄道を利用してきます。

学校の近くにある彦根口駅の駅舎は古い建物で、降り立つと、まるで昔の駅にタイムスリップしたように感じます。

朝の時間帯は、電車の中もたくさんの人で込み合いますが、車窓からの眺めは美しく、春の桜や、高宮駅近くの犬上川に架かる、たくさんの鯉のぼりなどは、車内の混雑を忘れさせてくれます。

これからの季節は紅葉です。鈴鹿山脈の山々が段々と色づいていく様子を見ながら、電車通学を楽しみたいです。



彦根口駅前の小泉さん(左)と友人の谷さん

あなたの好きな彦根の表情を表紙を通じて紹介してください。写真をお持ちでない場合は、困情政策課広報係で撮影します。☎22-1411(内線431)へ気軽に連絡してください。